

空と緑

「新」呼吸する

'95


たまたか
報

たまたか

7

No. 347

サッカー
せんしゅになれます
ように！

福島空港で七夕祭り

七夕を間近にひかえた7月5日、
空港ターミナルビル内でJAL（日本
航空）七夕祭りのキャンペーンが行
われ、泉保育所と須賀川市内の幼稚
園児が笹飾りに短冊を飾り付けま
した。

玉川村ふれあいセンター

玉川村在宅介護支援センター

オープン

ふれあい通して、こむらこむらが
希望と生きがい



みなさんで入浴中(一般浴室)



出発する送迎用リフト付バス

デイ・サービス事業 (ふれあいセンター)

デイ・サービスは、体が弱かったり寝たきりのお年寄りの方などをリフト付き送迎用バスなどでセンターへ通所させ、昼間だけ利用するサービス事業です。入浴や給食などの各種サービスを提供することにより心身機能の維持、社会的孤立感の解消などを図るとともに、介護している家族の負担の軽減を図ります。

在宅介護支援センター

在宅介護支援センターは、ふれあいセンターのなかに設置され、主に在宅介護に関する相談の窓口として、公的保健福祉サービスの利用手続などの相談や、自宅訪問による在宅介護の方法などについての指導、助言。介護機器の展示など、介護をする方のための総合的な業務を行います。

■ふれあいセンター使用料

●専用使用料 (1時間当り) 【団体】

部屋名	区分	村内者	村外者	冷暖房使用
研修室		300円	450円	300円
会議室兼相談室		200円	300円	200円
交流ホール		100円	150円	100円
和室		100円	150円	100円
多機能室		100円	150円	100円

※使用室が2室以上になるときは、その合算額とします。

●個人使用料 (1回当り)

- 村内者1人につき100円 (小学生以下と老人および心身障害者の方は無料)
- 村外者は300円 (小学生以下は無料、老人および心身障害者の方は200円)

■デイ・サービス

【老人デイサービス=満65歳以上】

	老人デイ・サービス	身障者デイ・サービス
利用申込	利用申請が必要です	
利用日	月～金 (ただし祝祭日を除く)	
利用回数	週1回	
利用時間	午前10時～午後3時	
利用料	500円 (1日当り) ●食事代等	

※申請は、役場住民課または、ふれあいセンターへ

●入浴料 (1人当り)

- 村内者200円 (小学生以下と老人および心身障害者の方は無料)
- 村外者は300円 (小学生以下は無料、老人および心身障害者の方は200円)

◆休館日は毎週土・日曜日と祝祭日および年末年始 (12月28日～1月4日) です。



車田村長らがテープカットしてオープンを祝う

玉川ふれあいセンターの開所式が、7月3日(月)同センターで行われました。開所式では、車田村長や栗木繁行県中社会福祉事務所長らがテープカット。送迎用のリフト付バスが出席者に見送られて出発しました。あいさつに立った車田村長は「高齢者や障害者とその家族が地域と強く結びつき、多くの人々が参加できる各種の福祉サービスや研修を行う、地域福祉の拠点となる広場です」と述べ、村の社会福祉の拠点施設のオープンを祝いました。同センターは鉄筋コンクリート平屋建て、約1,200㎡。総工費は約3億2,600万円、日常生活訓練・機能回復室や一般(大小)浴室、特別浴室、食堂、交流及び多目的ホールなどが設けられ、在宅介護支援センターも併設されています。照会は役場住民課又はふれあいセンター(☎0247-57-4410)まで。

スタッフ紹介

(敬称略)

「私たちがお手伝いします。皆様方に喜んでいただけるよう努めてまいりますので、どうぞお気軽にご利用ください。」



所長
宗形 友三
(北須釜)



ソーシャルワーカー
兼生活指導員
金澤リマ子(小高)



看護婦
塩田 ゆかり
(四辻新田)



寮母
関根 喜恵子
(北須釜)



寮母
大和田 明美
(吉)



運転手兼介助員
須釜 勝則
(吉)



調理員
馬 上 圭子
(竜崎)



社会福祉協議会事務員
永林 しのぶ
(中)



特別浴室



車椅子の方も入浴できます

一般浴室(大)



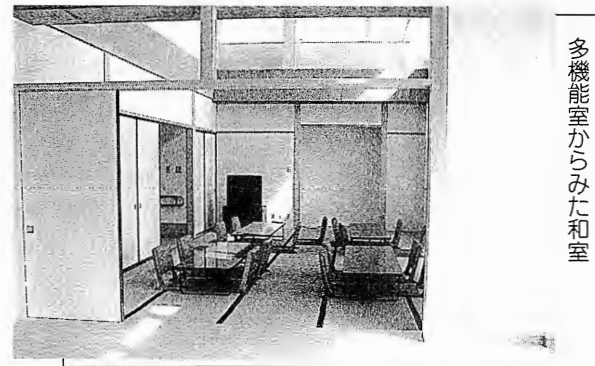
角田 栄治 さん(中)

「素晴らしい施設をつくっていただき、本当にありがとうございます。みんな親切にしてくれて、1日のんびりと息抜きできます。昼食はとてもおいしく500円の利用料(サービス)は安いからです。私も1日も早く社会復帰できるよう努力したいと思います。」

利用者の声

快適・安心・安全の拠点

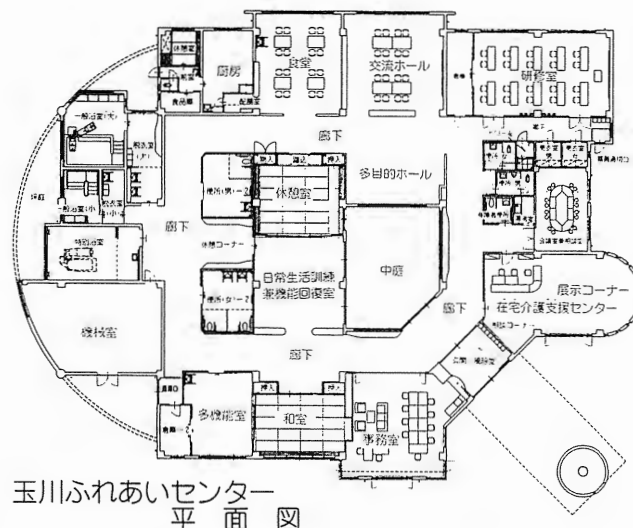
玉川村ふれあいセンター ■ 玉川村在宅介護支援センター 施設紹介



多機能室からみた和室



在宅介護支援センター



玉川ふれあいセンター
平面図



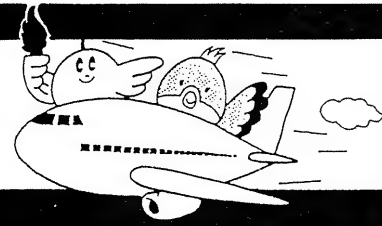
食堂からは中村池が見えます



車椅子の方も安心して使えるトイレ



多目的ホール

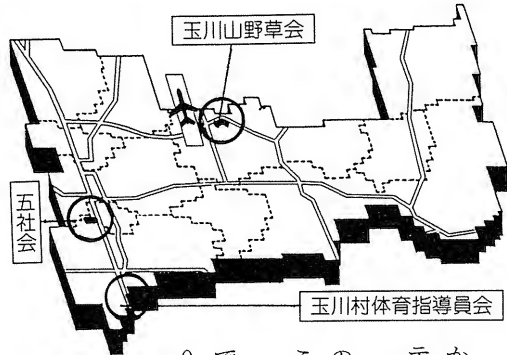


空と緑、“新”呼吸する
たまかわ

炬火採火地 玉川村

シリーズ国体⑨

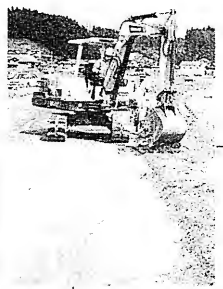
花いっぱい運動
玉川村花いっぱい運動協議会では、先月号で紹介した団体の外に新たに3団体が加入して花植え作業が行われました。



ふくしま国体 炬火・採火式
大会旗・炬火リレー
玉川村実行委員会

10月8日(日)玉川村で開催されるふくしま国体炬火採火式と大会旗および炬火リレーのスムーズな運営を図るため、『第50回国民体育大会炬火・採火式、大会旗・炬火リレー玉川村実行委員会』を設置。その設立総会が6月28日、村就業改善センターで開かれ関係機関の代表者26人の委員が出席しました。委嘱状交付に続いて行われた議事では、設置要綱や同行事について協議。役員選出では、会長に車田村長、副会長には小林豊司教育長、渡邊助次郎村体育協会長、小針成男区長会長の3名が選ばれました。

10月8日に村内(空港)で採火された炬火は、県中コースをリレーし10月11日に郡山市で「中通りの火」として県北、県南コースと合わされて北上後、13日に福島市で「会津の火」「浜通りの火」を集火し「うつくしまの火」として14日の秋季大会開会式に、あづま陸上競技場に点火され、期間中燃え続けます。



バックホウによりI-9号線の路肩を掘削する、建設業者の皆さん。(竜崎地内)

新たに加入された団体は、「玉川山野草会」「玉川村体育指導員会」と、玉川南工業団地内の5つの会社で構成された「五社会」の3団体です。また、これら42団体による花植え作業に先立ち、村内の建設業者7社により、花を植える路肩などの掘削作業にご協力をいただきました。ありがとうございます。

同協議会では、道路沿いの花植えのほかにプランターでの花栽培を、各ボランティアの家庭で実施しています。プランターは1,200鉢で、秋の国体前には、道路沿線に配置することになります。

なお、吉地区の森忠寛さんが自前で育てた花苗を、地区内の村道約200メートルに植えています。

ふくしま国体
7月15日現在
秋季大会まで
あと91日

悲しみ生み出す交通事故をなくそう!



事故ゼロへ
大きな輪になれ
止まるはず
老いの甘えが
招く事故

県内の交通事故死者数が97人(6月16日現在)となり、交通死亡事故多発警報発令中の6月16日、石川地方交通安全大会が村体育館で開催され、石川郡内から交通関係者ら約400人が参加しました。

今年が2回目となる大会では、全員が交通事故の犠牲者に対して黙とうをささげたあと、富永健哉石川地方町村会副会長(浅川町長)が「石川地方が一つになり交通事故をなくしていこう」とあいさつ。車田村長が開催地を代表して歓迎のあいさつを述べた後、優良運転管理者や交通功労者の表彰が行われました。

続いて須釜衛石川警察署長が管内の交通情勢について話され「石川地方は今後、プロジェクトを抱え交通量の増加が予想されます。関係機関が一体となって事故のない明るい社会を築きましょう」と呼びかけました。

このあと、小・中学生や青年、母親、高齢者の代表による「交通安全への提言」が行われ、本村からは小林富美さん(竜崎・玉一小6年)と、真野目裕一君(河平・須釜中2年)の2名が発表、交通事故防止を呼びかけ、石川地方総ぐるみの交通安全運動の推進などを誓った大会宣言



玉川第1小学校6年
小林 富美 さん

『みんなの力で安全な社会を』
「運転しているドライバーのみなさんに心配をかけないようにするために、そして自分の命を守るためにも、私たち歩行者にできることがたくさんあると思います。」



須釜中学校2年
真野目 裕 一 君

『愛する人のために...』
「あなたは、今、余裕を持って運転していますか。自分を心配してくれる人、愛する人がいるならば、運転に余裕を持てる心掛けをしてください。僕たちの村から交通事故が無くなるように。」

- 優良運転管理者表彰
有限会社末広 瀬谷治男
アスター工業(株) 芳賀 弘
(株) 渡辺組郡山営業所 渡邊
- 優良事業所表彰
(株) 大井製作所石川工場
石川町役場
- 交通功労賞(村内分)
須釜分会 溝井一夫
- 交通安全優良団体(村内分)
東京精工株式会社
玉川村立泉中学校
- 優良運転者表彰(村内分)
塩澤 榮、渡邊正巳、塩澤清一、大野律子、小針チヨ、大和田豊隆、渡邊ミツ子、圓谷弘子

食改だより

わいわいガヤガヤ まつりずし 若い女性の料理教室

6月22日(村保健センター)と6月29日(須釜公民館)に開かれた「よつばの会」の料理教室から「太巻き寿司」の作り方を紹介します。

■太巻き寿司「梅の花」の作り方■

●花びらがかわいい梅の花

●材料(1本分)
梅(1本) 卵(1個) 醤油(大さじ1) 酢(大さじ1) 塩(小さじ1) 砂糖(小さじ1) 酒(大さじ1) 水(大さじ1) 卵黄(1個)

①花びらを5本作る。
1/4の厚さに桃色すしめし②20gを広げ細巻きを作る。

②卵1コに塩少々、さとう小さじ1を入れて、卵焼きを作り、棒状に切る。

③巻きすにのり全1枚をタテ長におき、すしめし②20gを広げ、中央に①をおく。残りのすしめしを補いながら巻く。



6月29日、須釜公民館にて

石川地方交通安全大会



7月2日、吉地区(吉公民館にて)での村政懇談会

住民との対話を深め村政に反映、
村政懇談会

『移動村長室』が
スタート!!

6/30 ~ 8/5

村政懇談会『移動村長室』が中地区を皮切りにスタートをしました。

この『移動村長室』は「心豊かな活力と魅力ある村」づくりのため、皆さんとの対話を深め村政に反映させてゆこうと、各行政区単位に開かれていたもので、村長以下村3役と役場の各課長らが各地区に向かい行われています。

既に中、川辺、吉、蒜生、山小屋の5地区が終了。今後は次の日程で開かれる予定です。時間は各地区とも午後7時から9時までとなっています。

地区名	月 日	会 場
四辻新田	7月16日(日)	四辻新田農業研修所
岩法寺	7月19日(水)	岩法寺農構センター
南須釜	7月22日(土)	南須釜公民館
竜崎	7月28日(金)	竜崎公民館
小高	7月29日(土)	小高集会所
北須釜	8月5日(土)	北須釜生活改善センター



「ふれあいセンターで
使わせていただきます」
蒜生老人クラブの
婦人部が雑巾寄贈

蒜生老人クラブ金波会の婦人部(部員17人。佐藤シン部長)の皆さんが、村社会福祉協議会へ雑巾110枚を寄贈しました。

代表の佐藤シンさんは「立派な施設で使ってもらえてうれしいです。昨年も110枚社協へ贈りました。今後も続けていきたいと思っております」と語っていました。



県政モニターに
白旗幹雄さん

平成7年度の県政モニターに白旗幹雄さん(川辺)が、県知事から委嘱されました。

白旗さんは、県政に対する意見や要望を提出したり、モニター会議に出席するなど皆さん県民の代弁者として今後一年間活躍されます。

県政モニターは、職業別・年別に、県民各層から125名が選ばれます。

皆さんのご意見をお寄せください。



発行者の岩谷浩光さん



「消え去った霊峰・観音山周辺をさぐる、
記録誌、岩谷さんが自費出版

このほど小高の岩谷浩光さん(78歳)が記録誌『福島空港建設秘録「消え去った霊峰観音山周辺を探る。」』を自費制作し発行しました。

岩谷さんは「観音山は、昔から周辺村々の人達には心のふるさととして親しまれ、小中学校生徒が遠足の山として登った思い出の山。その山に空港が建設され、あのような三角の山があったことへの思い出は代替りが進むうちに、住民の胸底からも消え去ってしまうでしょう」と語っていました。

この記録誌は300部発行され1部1,800円で頒布されています。お問い合わせは発行者の岩谷浩光さん(☎57-3922)まで。

トピックス
IN
たまかわ

みなさんからの話題を
おまちしています
役場企画調整課
広報係まで



阿武隈川畔の雑草を刈る、川辺地区のみなさん

きれいになりました
ふるさとの川

河川クリーンアップ作戦

県下一斉の河川美化作業「クリーンアップ作戦」が、各行政区ごとに早朝から行われました。

この日は、朝から天候に恵まれ各地区ごとに総勢1,600人が参加。阿武隈川や泉郷川をはじめ、その支川などで雑草の刈り払いやゴミ、空き缶などを拾い集め、参加した皆さんは「ふるさとの川をきれいにしよう」と作業に汗を流していました。

地域の皆さん朝早くからお疲れ様でした。

おかげ様で、作業終了後の河川は見違えるほどきれいになりました。



北須釜地区のみなさん(泉郷川にて)



ズラリとかれんなウチョウラン
第37回ウチョウラン展

6/24 6/25

玉川山野草会(溝井博道会長)主催のウチョウラン展が、村就業改善センターで開かれました。

会場には、会員が丹精込めて育てたウチョウランなどの鉢植え280点がズラリと展示され、訪れた人の目を楽しませていました。入賞者は次のとおりです。

(敬称略)

賞	ウチヨウラン		一般山野草
	一 般	銘 品	
村 長 賞	村 越 正 臣		
会 長 賞	溝 井 博 道		奥 野 四 郎
福島民報社賞	久 保 木 徳 雄		
あづま観光社賞		福 田 瑞 夫	
金 賞	車 田 常 代		溝 井 治 男
銀 賞	奥 野 四 郎	有 賀 勝 隆	溝 井 良 伸
	溝 井 治 男	溝 井 良 伸	車 田 常 子
銅 賞	大 野 康 統	大 野 康 統	石 井 ス イ
	車 田 光 雄		村 越 正 臣
努 力 賞	石 井 ス イ		村 越 正 臣
	車 田 登 七		石 井 光 雄
	車 田 久 七		大 野 勝 良
	鈴 木 四 郎		

小高がアベックV!

村民ソフトボール大会
村民家庭バレーボール大会

6/11

村公民館主催の第25回村民ソフトボール大会が村民グラウンドで、第30回村民家庭バレーボール大会は村勤労者体育センターでそれぞれ行われました。

ソフトボールは40歳以上の男子で四辻新田地区を除く10チーム、家庭バレーボールは30歳以上の女子で11チームが出場し、熱戦を展開しました。

参加した選手たちは、家族の声援を受けながら伸び伸びとプレーを楽しんでいました。成績は次のとおりです。

ソフトボール

◆優勝・小高 ◆準優勝・北須釜 ◆3位・川辺、中

家庭バレーボール

◆優勝・小高 ◆準優勝・中 ◆3位・北須釜





泉保育所の園児（7月5日、空港ターミナル内JAL七夕飾りつけ）

7月8月の健康ごよみ

- 7月
 - 19日(木) 母親教室.....(保) (受) 付
 - 21日(金) 乳幼児健康相談.....(保) (受) 付
 - 27日(木) 機能訓練.....(保) (受) 付
 - 28日(金) 3歳児健診.....(保) (受) 付
 - 8月
 - 11日(金) 乳児健診.....(保) (受) 付
- (保) : 保健センター
(受) : 受付

寄付ありがとうございます

下記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

記

- 川辺の三瓶勝永さんから 3万円
- 中の小針ミチ子さんから 3万円
- 岩法寺の須釜壽男さんから 3万円 (村社会福祉協議会)

玉川村短歌会佳作抄

町起こし釈迦堂川の岸辺にはチュウリップの花の市松模様
うっとり星の輝く窓ちかく女童ピアノに「菜の花」を弾く
集いては人の噂に興じるを眺めておれば春しぐれ降る
高台の宿より見下ろす湯野浜の波はうねりて夕日を包む
久々の旅に勿来の閑に松のさやぎに古歌しのびあり
黄泉よりの声に背を向けわが母は九十九までもと著とりており

小針 登里
小針 ね子
柳沼 つや
吉田 英祐
溝井はなよ
真弓五三男

村公民館

伝言板 夏のイベント 玉川村 情報!

第1弾 ふるさと寄席「講談の夕べ」 一龍斎貞花・独演会

●日時 平成7年8月8日(火) 午後6時30分開演
●会場 マーヴェラス末広(中) 2F大ホール
●入場料 無料(入場整理券が必要となります)
※入場整理券は、役場窓口、支所窓口、商工会、JAあぶくま石川村内各支店、村内郵便局で受け取ることができます。
●主催 玉川村

第2弾 第7回 玉川夏まつり

■平成7年8月13日(日) 【雨天順延8月14日(月)】
■会場 役場前駐車場(イベント)及び小高・向川原地内(花火大会)
□第10回玉川花火大会(午後7時30分) ほかイベントが盛りだくさん!
●主催 玉川村夏祭り実行委員会



第3弾 第1回 ミュージックフェスティバル in TAMAKAWA 玉川音楽祭

★日時 95年8月14日(月) 雨天順延8月15日(火) 【午後2時開場：午後4時開演】
★会場 玉川村民グラウンド
★出演 SOバンド【村内出身、大和田玄太率いるロックバンド】
●主催 玉川村音楽祭実行委員会

村のようす (7年6月1日現在)

- 1,762戸(+2)
- 7,685人(+13)
- 3,793人(+10)
- 3,892人(+3)

国民健康保険税 今月の納税

(納期限は7月25日(火)です。忘れずに納めましょう。)

国民健康保険税 7月分

お誕生おめでとうございます (6月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
川辺	大竹 祐也	栄 作
〃	吉田 秀樹	隆
蒜生	西牧 雄一郎	登志夫
小高	溝井 彩加	進 一
〃	車田 陽介	正 喜
中	岩谷 奈美	啓 昭
岩法寺	坂本 衛	清 美
竜崎	小林 晃久	光 春
南須釜	阿部 光之進	紀 章
〃	大和田 龍也	誠 久
〃	圓谷 紗久良	久
北須釜	塩澤 佳奈	金 男
四辻新田	太田 尊正	広 明

おくやみ申し上げます (6月届出分)

地区	死亡者氏名	年齢	世帯主名
川辺	三瓶 トモ	96	勝 永
中	小針 善雄	59	ミチ子
岩法寺	須釜 亀松	88	壽 男

第17回 参議院議員通常選挙・投票日 7月23日(日)

■投票の方法は?
①選挙区：候補者名 ②比例代表：政党名
選挙は：選挙は

■投票のできる人は?
●昭和50年7月24日までに生まれた人。
●平成7年4月5日までに転入届をした人は、現在住んでいる市町村で投票できます。

資金 商業・サービス業 近代化資金

平成7年度から融資の内容が変わりました。申込は随時受けております。

- 貸付利率 年3.2%以内(福島県信用保証協会の保証付の場合3.1%以内)
- 貸付限度 1企業4,000万円以内
- 貸付期間 10年以内(1年以内の措置期間を含む。元金均等償還)(ただし、3,000万円未満は7年以内)
- 貸付対象 商業・サービス業(風俗営業等を除く、組合・商店会等含む)ただし、福利厚生施設にあつては商業・サービス業以外の中小企業を含む。
- 資金の使途
 - 店舗等の新築または増改築資金(事務所・倉庫・車庫を含む)
 - 共同店舗等への入居に必要な内装資金等
 - 情報処理機器の購入資金(コンピュータ、POS等、ソフトウェア含む)
 - 従業員のための福利厚生施設資金
 - 駐車場整備資金
 - 1施設当り100㎡以下のもの及びそれに附随する設備(ただし、土地の取得資金は、原則として工事を伴う場合に限り、3,000万円まで融資)

詳しくは、福島県中小企業団体中央会 ☎0245-21-1431までお尋ねください。

建設業で働くみなさんのために 国で作った (略称 けんたいきょう) 《建設業退職金共済制度》をご存じですか!!

この制度は、全国どこの建設現場で働いても事業所に雇用された期間を通算して退職金を支払うという、建設労働者のための退職金制度です。
1日260円の掛金で退職金は次のとおりとなります。

年数	退職金額	年数	退職金額
2年	131,040円	25年	4,413,140円
5年	382,758円	30年	6,359,620円
10年	1,006,244円	35年	8,963,876円
15年	1,872,092円	37年	10,237,478円
20年	2,958,870円		

※この早見表は、掛金納付252日分を1年と換算して計算した退職金額です。この制度について詳しいことは、下記にお問い合わせ下さい。

記
建退共 福島支部
住所 福島市五月町4-25 福島県建設センター内
電話 0245(23)1618

国際定期路線開設促進事業 「福島・ソウルの翼」

県では、現在、福島とソウルの国際定期路線の開設に全力を挙げて取り組んでおりますが、国際定期路線の開設には、年間を通じて安定した利用実績が必要です。このたび、福島空港利用促進協議会(会長：福島県知事 佐藤栄佐久)では、マンスリー国際定期チャーター便「福島・ソウルの翼」を企画。毎月定期的にチャーター便を運航することにより利用実績を積み上げていきたいと考えております。県民の皆様の積極的なご利用をお願いいたします。

平成7年6月～平成8年3月まで、毎月第3金曜日の3泊4日(9月は第4週)です。

<お問い合わせ・申込み先>
JTB福島支店 ☎0245-23-3314
近畿日本ツーリスト福島支店 ☎0245-21-1411
<企画主催>
福島空港利用促進協議会 ☎0245-21-7128

平成7年度 自衛官等採用試験あんない

募集項目	資格	受付	試験日	試験場	待遇・その他
航空学生	高卒(見込)21歳未満者	8月1日(火)～9月8日(金)	1次 9月23日 2次 10月16～23日 3次(空) 11月20日～12月15日	1次 郡山駐屯地	入隊後、約6年で3等海・空尉
一般曹候補学生	高卒(見込)21歳未満者(自衛官は22歳未満者)	8月1日(火)～9月8日(金)	1次 9月17日(日) 2次 10月5～10日	会津中央自動車学校内通口ユニティセンター 郡山市労働福祉機関 建設会館相馬支所 白河中央公民館 福島駐屯地	修学年限2年、卒業時3等陸海・空曹
曹候補士	高卒(見込)27歳未満者	8月1日(火)～9月8日(金)			入隊後3年以降選考により3等陸海・空曹
看護学生(女子)	高卒(見込)22歳未満者	9月18日(月)～10月20日(金)	1次 10月31日(火) 2次 11月25～28日	1次 福島・郡山駐屯地	修学年限3年、看護婦免許取得後2等陸曹
2等陸海空士	男子 高在 平成8年3月高校卒業見込みの者 一般 18歳以上27歳未満 女子 18歳以上27歳未満	9月5日(火)～9月15日(金)	9月中旬	福島駐屯地 郡山駐屯地 郡山駐屯地 郡山駐屯地	陸上自衛官2年、海上航空自衛官3年を1任期として勤務。希望により継続任用でき、選考により永続勤務の道も開かれている。

詳しくは郡山募集事務所 ☎0249-32-1424又は白河募集事務所 ☎0248-24-0372までお問い合わせください。



思い出のアルバム 25

学芸会で『三胡蝶』

この写真は、中の小針トリさん(80歳。康信氏の母)から提供されたもので、小高尋常高等小学校の高等科1年のころ、学芸会の日撮った写真で、昭和2、3年ごろだそうです。

「前に並んでる3人は背が同じでナイ、蝶の舞をやったんです。後ろの人はコーラスだったんです」と語るトリさん。

2階建てになる前の校舎で写っている方々は、前列中央がトリさんで赤い蝶の役。右側は旧姓真弓フクさん(蒜生、忠清氏の叔母)で黄蝶。左側の白い蝶は先生の娘さんで蛭田マルさんという方だそうです。後列右端は旧姓永林ハツさん(中、久徳氏の姉)で、左端の人が踊りなどを指導してくれた油井先生で桑折町在住だそうです。その先生の隣りの方は旧姓吉村ツタさん(川辺、多美氏の叔母)です。「組には42人生徒がおり、出たのはこの9人。私はいつも出されてました。父兄も一杯見に来てたんです」とトリさん。ちなみに、後ろで被っているペールは、花や太陽を表しているのだそうです。

たまかわの皆さん お元気ですか

—東京玉川会員だより—

『ふるさとの発展は 東京玉川会員の誇り』

東京都世田谷区 眞野目力 男さん (南須釜出身)



玉川村の皆さんお元気ですか。毎日の農作業や各事業に御苦労様です。

農業の方は、毎年の季温の変化にて大変な苦労だと思えます。昨年(1990年)は近年にない猛暑に見舞われ、また、今年は逆に日照不足と低温のためかなり発育が遅れているように報道されていますが、どうか頑張ってください。

6月号の広報によると、この度福島空港の滑走路が大幅に延長されるとのことで、村の益々の発展は私たちの自慢の賜物です。ぜひとも成就されるようお願いいたします。

東京玉川会も昭和63年の発足以来今年で8年目。その間村の方から大変お世話になりありが

とうございました。毎年定期総会の際には、大勢の会員の方々が参加し懐かしい思い出話に花を咲かせ、短いひと時を有意義に過ごして閉会となり各自帰ってゆく人の後ろ姿が淋しいものです。

この写真は、傷痍軍人世田谷支部の一部の軍人会の皆さんと春季歩行訓練で、宮城県方面へバス旅行した際に「松島」で撮ったもので、後列右から3人目が私です。太平洋戦争中巡洋艦「五十鈴」の艦上で受傷しました。また、御婦人が多いのは、義足をつけたご主人の付添いとして参加しているためです。どうか皆様お身体を大切に、頑張ってください。ありがとうございました。